

第28回

地方の若手弁護士に聞く—福島編—

新進会員活動委員会委員 西尾 いづみ (62期)



新進会員活動委員会による地方の若手弁護士インタビュー。

第6弾の今回は、福島県弁護士会所属の保科綾弁護士（62期）にお話をうかがいました。

— まずは、福島県について、ご紹介をお願いします。

福島県は、東北6県の一番南に位置します。人口は約200万人で、面積は13,782平方キロメートルと、実は全国では、北海道、岩手県についで、3番目に面積が広いです。福島県の地方は、大きく「中通り」「浜通り」「会津」の3つに分けられ、気候も全く異なります。天気予報も3地点でバラバラです。住んでいる人の気質も地方によって若干異なる気がします。

— 福島県に裁判所はいくつありますか。

本庁（福島市）以外では、「いわき」「郡山」「会津若松」「白河」「相馬」の5箇所には支部があり、その他出張所などがあります。各支部間は自動車で移動して、1時間半から2時間くらいかかります。私の場合は、大体週に1回程度、支部の裁判所に行くのですが、仕事の都合が重なり、週に3回他支部に移動したこともありました。

— 福島県弁護士会の登録人数はどのくらいでしょうか。

新63期が入会したことにより、150名程度になりました。そのうちの約3分の2は、福島支部と郡山支部に集中しており、私が所属している郡山支部は、約50名程度登録しています。

また、150名程度のうち、58期以降の弁護士は約60名程度です。

— 最近では、東京や大阪などの大都市における弁護士の就職状況は厳しいですが、福島県弁護士会の就職状況はどうでしょうか。

私が認識している限り、同期（62期）にいわれる即独やノキ弁はありませんが、ここ数年で多数の新入会員が入会しましたので、今後の就職状況は他の地方と同様に厳しいのではないかとというのが印象です。

— 同期の弁護士は、どのようないきさつで福島県弁護士会に登録した方が多いのですか。

郡山支部に登録している同期は全部で13人いますが、福島県に縁があって就職した人がほとんどです。

— では、現在の事務所に就職したいきさつは、何ですか。

私も福島県に実家があります。法科大学院2年生の春休みに、実家がある福島県でエクスターンシップを希望したところ、今の事務所に3週間お世話になり、その縁で、入所しました。

— 所属する事務所について紹介して下さい。

私が所属する事務所には、弁護士が全部で4人所属しています。18期の所長の下、私を含め62期が2名、63期が1名です。事務員は5人います。福島県の事務所の中では、中規模事務所だと思います。

— どのような事件を取り扱っているのでしょうか。

当事務所は民事（一般民事、交通事故、医療等）、家事、刑事、行政とありとあらゆる事件を取り扱っています。顧問先の相談とその他の事件の割合は6対4で若干顧問先からの相談が多いかと思います。余談ですが、顧問先を集めて、近くの磐梯熱海温泉で一泊の合同忘年会や歓送迎



ほしな あや
保科 綾 弁護士（62期）

福島県会津若松市出身。東北大学法学部、中央大学法科大学院を卒業後、宮城県仙台市にて司法修習を経て、福島県弁護士会登録（62期）。郡山市にある滝田三良法律事務所に入所。

会を行うことなどもあります。

私は、家事事件（離婚、相続等）を比較的多く担当しています。また、個人事件として、国選弁護事件や管財事件を取り扱っています。これらを合わせると、常時20件から30件程度の事件を担当していると思います。

——国選事件や管財事件はどのくらい回ってきますか。

私の昨年の基準ですと、国選事件が月に2件から3件程度、管財事件は、3～4カ月に1件くらいの頻度で回ってきました。1年目でも、管財事件（ただし簡易管財がほとんど）を回していただけるので、都市部と比較すると若手会員でも早期に管財人を経験することになります。

収入的には、1年目から国選事件や、管財人を多く経験するので、同期の各会員も、所属事務所以外からの収入も一定程度あるのではないのでしょうか。

——福島県弁護士会の会務活動の状況はどうか。

当会で特徴的なのは、福島県弁護士会（本庁）の総会のほかに、各支部会が開催されることです。

福島県弁護士会には様々な委員会があり、各自2または3つの委員会に所属しています。私が所属している委員会は、高齢者障害者権利擁護支援センター運営委員会と、犯罪被害者委員会です。

各支部間の移動が自動車で1時間以上かかることから、他支部で委員会が開催された場合でも、テレビ会議によって委員会に参加しています。

また、頻繁に各種研修会も開催されていますし、東北弁護士会連合会の研修会等もあります。

——休日はどのように過ごしているのでしょうか。

事務所は、第2、4土曜日と日曜祝日が休日扱いになっているのですが、私自身は、しっかり休息をとるために、仕事が溜まっているとき以外は出勤しないようにしています。

休日は自動車で遊びに出掛けることが多く、同期同士でゴルフをしたり、ウインタースポーツを楽しむこともあります。

——福島県で登録してよかったことはありますか。

よくも悪くも都市部ほど登録人数が多くないので、1年目から様々な事件を経験することができるところです。

また、福島県はとにかく温泉が豊富で、どこの支部からでも、自動車で30分以内の距離に複数の温泉があるので、疲れがたまった時には、仕事帰りに日帰り温泉に行くことも可能なのがよくかったですね。

強いて難点をいえば、都市部と比較すれば弁護士会費が高額であるところでしょうか。

——最後に、福島県のおすすめ観光スポットや福島のおすすめ料理をご紹介します。

お勧めの観光地といえば、会津若松地方になります。鶴ヶ城の桜はとても綺麗です。

福島の料理は何を食べてもおいしいのですが福島牛、会津の馬刺し、福島餃子、喜多方ラーメン、白河ラーメン、等名産品が多く、どれもおすすめですので、福島にお寄りの際はぜひ試して下さい。